

平成 25 年〇〇月〇〇日

食品製造業 業界団体各位

食品ロス削減のための商慣習検討ワーキングチーム事務局
バイオマス資源総合利用推進協議会
公益財団法人 流通経済研究所

賞味期限の延長見直し等の実態調査の実施依頼について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃は食品ロス削減のための商慣習検討ワーキングチームの活動につきまして、格別のご理解とご協力をいただいておりますことにつきまして、改めて御礼申し上げます。

さて、標記の件、「食品ロス削減のための商慣習検討ワーキングチーム」（農林水産省補助事業）では、食品製造業・卸売業・小売業の各業界団体から推薦された企業にご参加いただき、また農林水産省 食品産業環境対策室のバックアップを得ながら、商慣習の実態について情報交換するとともに、取組むべき課題を検討しております。

平成 25 年 3 月に平成 24 年度の活動成果として、「中間とりまとめ」（別紙 1）を取りまとめ、平成 25 年度以降に、以下 5 項目について順次取組を進め、食品業界全体に普及推進していくことを決定しました。

平成 25 年度以降に取り組む内容（中間とりまとめ骨子）

- (1) 卸売業・小売業の多くで取引条件として設定されている納品期限の見直し・再検討に向けたパイロットプロジェクトの実施
- (2) 賞味期限の見直し
- (3) 表示方法の見直し
- (4) 食品ロス削減に関する消費者理解の促進
- (5) その他の食品ロス削減に向けた取組

つきまして、この中間とりまとめに関連して、食品製造業における賞味期限の見直し・延長への取り組みや、賞味期限の年月表示化への取り組みについて、業界団体による実態調査の実施をお願いしたく存じております。ご本務ご多忙のことと存じますが、ご協力の程よろしくお願い致します。

敬具